

住宅基礎の弾性美装塗材

ローラーで塗るだけで高級感漂う住宅基礎を造る

新塗装システム

Fコート・石目調

(Fコートシステム用トップ)

特長

1

美観の向上

立体的な石目調の仕上がり

2

中性化抑制

基礎の長期耐久性

3

高い物性

高付着や下地への追従性

4

簡単な施工

ローラー塗りで簡単施工

標準
パターン

※この標準パターンは印刷につき
現物のパターン、色とは多少異なります。

下地
処理材

材料名	荷姿	施工器具	乾燥時間
新パテエース (ジャンカ・ピンホール充填)	3kg×5ヶ/箱	金ゴテ・ゴムベラ	0.5~1h
基礎補修モルタル (段差補修)	15kg袋	金ゴテ	1~3h

Fコート
材料

材料名	荷姿	使用量	施工面積	施工器具	乾燥時間
Fコート・ベース	粉体 : 12kg/袋 液部 : 8kg/缶 20kg/セット	1kg/m ²	20m ²	砂骨ローラー (標準目)	1~2h
Fコート・石目調	10kg/缶	0.5kg/m ²	20m ²	砂骨ローラー (極細目)	3h



秩父コンクリート工業株式会社

本社 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号
工場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号

TEL : 03-3844-5062
TEL : 048-521-2161

Fコート・石目調

日本建築仕上材工業会登録

登録番号	放散等級区分表示
1102002	F★★★★

施工方法

施工方法は「下地処理」を行って、「Fコート・ベース」は砂骨ローラー（標準目）を使用して塗布します。指触乾燥後に「Fコート・石目調」を砂骨ローラー（極細目）を使い塗布してください。

下地処理

Fコート・ベースの塗布

砂骨ローラー

標準目



極細目



Fコート・石目調の塗布

1

上板を開け高速ハンドミキサーで2分間攪拌を行う



2

ベース材乾燥後、砂骨ローラー（極細目）で横方向にネタ配りを行う



3

縦方向で均一に仕上げを行う



Fコート・石目調 材施工完了



取扱注意事項

- Fコート・ベース（粉体）は粉塵が立ち易く、強アルカリ性を有します。直接眼に入ったり、長時間皮膚に付着すると失明や炎症をおこすことがありますので、取扱いには保護メガネ、マスク、ゴム手袋等を着用して下さい。万一、眼に入ったり長く皮膚に付着したときは、清水で十分に洗い落して下さい。必要に応じて専門医の診察を受けて下さい。
 - Fコート・ベース（混和液）・Fコート・石目調は乾燥すると取り除きにくくなりますので、皮膚等に付着したときは直ちに洗い落して下さい。また眼に入った時は、粉体と同様の処置をして下さい。
 - Fコート・ベース Fコート・石目調の施工に際してはカタログに記載されている方法で使用して下さい。
- ※詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。

- 廃棄 残った材料は、直接河川や土壌中等に捨てないで下さい。乾燥させる等の手段で固めた後、各都道府県の指示に従い産業廃棄物として処理して下さい。

販売店

 秩父コンクリート工業株式会社

本社 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目7番6号 TEL: 03-3844-5062
工場 〒360-0825 埼玉県熊谷市月見町2丁目1番1号 TEL: 048-521-2161